

第38回カレッジ川柳会月報

第三十八回カレッジ川柳会月報（十月例会結果報告）

日時 … 令和元年十月二十三日（水）午後一時～四時

場所 … 日の出公民館・第二会議室

講師 … 佐藤公江（千葉県川柳作家連盟理事）

出席者 …（順不同・敬称略）

井上慧姑、菅野澄ゑ、清田アキラ、谷口勝、
豊田桃花、松谷のん紀、両角節児、山岸順、
山口のぼん、黒崎与三坊

課題「息切れ」互選句 佐藤公江 講評

「1点」

長生き進みおしどり夫婦息が切れ

順

添削句 長寿国おしどり夫婦息が切れ

交差点流行る気持ちは亀の忍

慧姑

添削句 亀の足ハハハ渡る交差点

排ガスの北京の冬は走れない

勝

深呼吸してから歌うはるみ節

与三坊

「2点」

階段を上る途中でひと休み

節児

添削句 踊り場で弾む呼吸を整える

夢の中走るマラソン息切れる

アキラ

添削句 あえぎつつマラソン走る夢の中

ママチャリのチラシ片手に荒い息

順

走ったら息切れまえに息絶える

桃花

「3点」

七五三親は息切れ爺はしゃぐ

アキラ

定年で一息入れて職探し

勝

小銭さえ年金日まで耐え切れず

順

息切れを隠して登る老いの坂

与三坊

息切らし初のお使い終えた顔

のん紀

「4点」

富士登山息切れ前に足がつり

勝

添削句 足つって肩で息する富士登山

駆け込んだエレベーターに社長いる

のん紀

飛び乗った車輛皆んなの目が怖い

のん紀

ラグビーの熱戦見てて過呼吸に

澄ゑ

「5点」

富士登山苦しさ忘れご来光

澄ゑ

「6点」

エレベーターないマンションの老夫婦

与三坊

「講師の句」

減量の汗これでもかこれでもか

公江

早変わり裏で黒子の息が切れ

公江

第38回カレッジ川柳会月報

課題「分かれ目」二人選 山岸順 選

「秀」

選べない運命決まる子が不憫
人生の節目それぞれ迷いあり
ラガー熱にわかファンの先いづこ
避難時の早い判断生死分け
一本気社会馴めず貝になる

「客」

分かれ目が毎日変わる薄い髪
嘘つきは政治稼業の分かれ道
無能でも粘り強さで生き残り
揉め事も酒が仲裁恨み消え
近道を選び険しい岩登り

「人」

先輩の第二ボタン今夫

「地」

憧れた転職先は蟻地獄

「天」

二本目の酒で無くなる自制心

のん紀

節 児

澄 糸

与三坊

のん紀

桃 花

アキラ

与三坊

澄 糸

勝

のん紀

勝

与三坊

課題「分かれ目」二人選 佐藤公江 選

「秀」

分かれ道どちらに行こうみぎひだり
避難時の早い判断生死分け
生還し天国行きを取り逃がす
無能でも粘り強さで生き残り
近道を選び険しい岩登り
分かれ目が毎日変わる薄い髪

「客」

落第の危機に瀕する追試験
嫁もらい大臣受けて風変わる
進まない思うだけでは先行かず
ラガー熱にわかファンの先いづこ
人生の節目それぞれ迷いあり

「人」

ガチンコの勝負はじまる遺産分け

「地」

選べない運命決まる子が不憫

「天」

二本目の酒で無くなる自制心

節 児

与三坊

順

与三坊

勝

桃 花

与三坊

勝

慧 姑

澄 糸

節 児

順

のん紀

与三坊

第38回カレッジ川柳会月報

自由吟 佐藤 公江 選

「秀」

下克上突破神ファン冥利

アスリート五輪へ繋ぐ汗流す

祭り好き余生楽しみ趣味に生き

両親の雲行き察しそつと去る

待ち伏せて偶然会ったふりをする

何時からか爺か婆かの区別ゼロ

大臣は顔を上げずにメモを読み

予報雨晴れて気象士顔曇る

「客」

関電は悪代官を照らすもと

分けありの秘密をさぐる目の動き

世渡りは出たとこ勝負八十路生き

原発は小判と札の吹き溜まり

晴天の霹靂妻の雲隠れ

「人」

クイズ好き何時も電車を乗り過ぐす

「地」

千の風墓地に飛び交う赤とんぼ

「天」

まんじゅうの下の金貨に舌鼓

のん紀

順

のぼん

のん紀

与三坊

慧 姑

アキラ

与三坊

アキラ

順

のぼん

アキラ

与三坊

与三坊

澄 魚

順

お知らせ

次回十一月例会予定

日時：十一月二十七日（水）午後二時～四時半

場所：日の出公民館・第二会議室

①課題「もやもや」三句以上（互選）

※十一月二十三日までに事務局あて投句願います。

②課題「船」三句以上（二人選）

※十一月二十三日までに事務局あて投句願います。

締め切り期限の厳守をお願いします。

投句を一括して選者に送るため、遅れると

没句となります。

③「自由吟」三句以上（佐藤公江選）

※例会当日に句箋で投句願います。

◆例会後、どこよりも早い『忘年会』の予定です！